

回復期リハビリテーション病棟の施設基準に係る公開事項

松山リハビリテーション病院 令和2年1月公開

病床数	160床
内訳	回復期リハビリテーション病棟【2階54床／3階55床／4階51床】

1. 前月までの3か月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した患者の数、及び当該患者数の回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳

(1) 退棟した患者数 150人 (R1.10～R1.12)

(2) 患者数の内訳

【単位：人】

		10月	11月	12月	
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	2階	7	6	10
		3階	7	4	6
		4階	10	9	6
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	2階	7	6	7
		3階	6	2	7
		4階	4	3	9
3	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	2階	0	2	0
		3階	1	3	1
		4階	2	2	1
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態	2階	0	0	0
		3階	0	0	0
		4階	0	0	0
5	股関節又は膝関節の置換術後の状態	2階	5	6	1
		3階	4	1	0
		4階	1	2	2

2. 回復期リハビリテーション病棟における直近（前月までの6か月）の実績指数

(1) 実績指数 38.5

(2) 各年度の状況

	4月	7月	10月	1月
H30年度	33.8	36.8	41.9	41.0
H31年度	39.3	36.3	36.7	38.5

※算出方法につきましては、厚生労働省ホームページ等をご参照ください。